

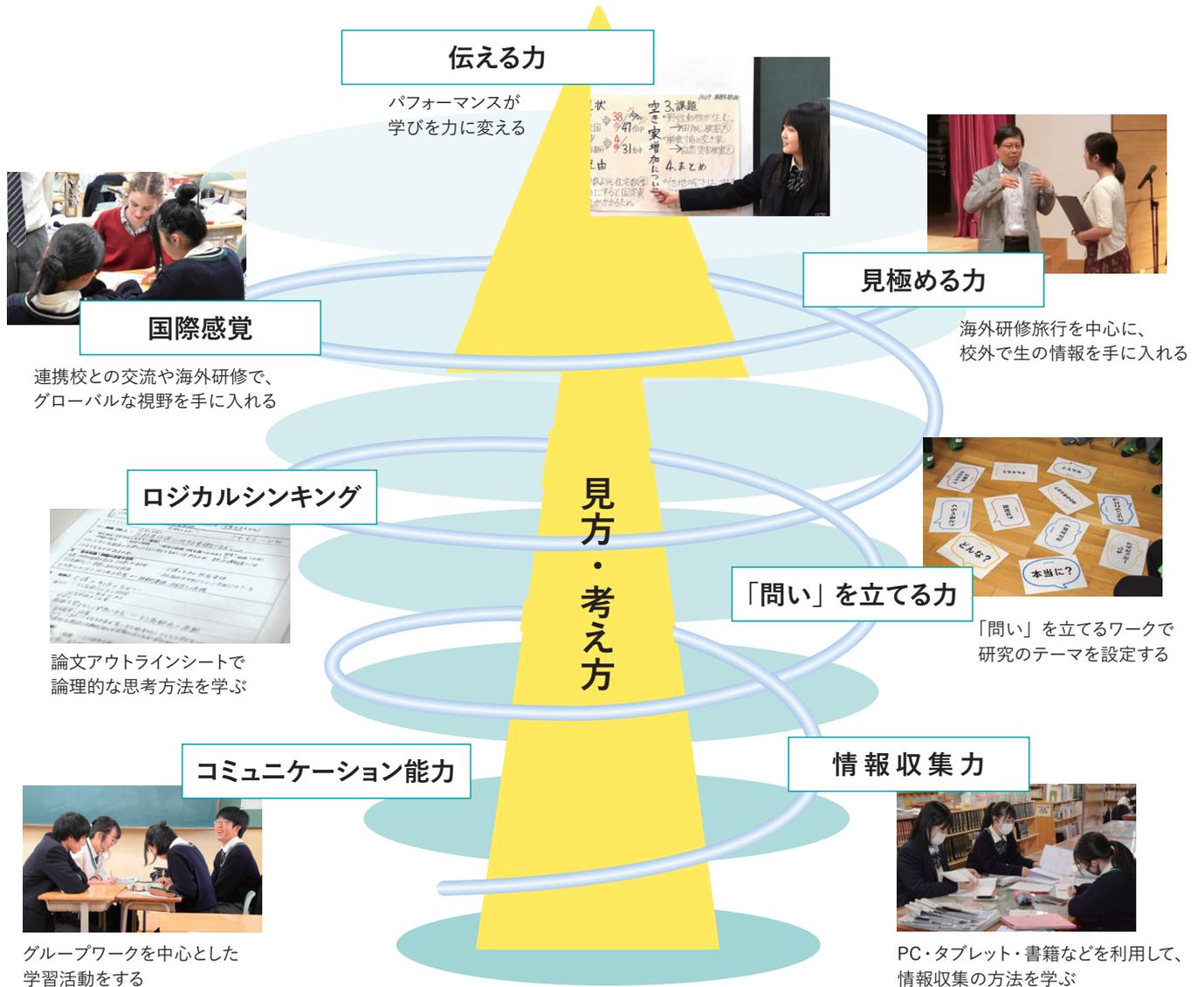
総合的な探究の時間「Global Thinking」

令和2年度から始まった新しい探究プログラム。自分の興味や関心に合わせて社会や身の回りの事柄にかかわる問いを立て、解決に向けて探究します。

園部式「探究」授業 = Global Thinking の特徴

- ✔ アクティブラーニング
みんなで知恵を出し合って学習
- ✔ ルーブリックによる評価
園部高校で開発した独自のルーブリックで身につけている力を客観的に自己評価
- ✔ プレゼンテーション
自分の考えや調べたことを自分の言葉で表現

自分らしい生き方



基盤となる教科の授業



Global Thinking (グローバルシンキング)

高校1年

探究基礎力育成

- 「問い」の立て方
- 哲学対話 (対話的な深め方)
- 正しい情報の集め方

高校2年

探究の実践

- 国際理解
- コミュニケーションのととり方
- 旅の仕方

海外研修旅行

- 地域散策
- 伝え方、調べ方

論文・ポスター作成

発表による交流

高校3年

自分らしさの探究

- 自己分析
- 進路の決め方

園部高校の先進的な取組

パフォーマンス課題

誰でもわかる、誰でもできる、誰でも力が伸びる授業のために開発した園部高校独自の自己表現型学習スタイル

本校著書の本



課題研究の論文集

理科課題研究

自分たちで考えたテーマに科学的アプローチで迫る。
JST (科学技術振興機構) や国立教育政策研究所などの先進教育研究として採択された園部高校独自の探究プログラム



Global Thinking

変化の激しい現代社会で活躍できる「答えのない問いを見出し、解決する力」の基礎を誰でも身に付けられる方法で伸ばします。

卒業生メッセージ

中村 明日美さん

(園部高等学校附属中学校出身)

関西大学政策創造学部政策学科

園部高校では、先生の授業を聞き、ノートを取って、考査を受けるという形だけではない活動が多くあります。研修旅行を通して行う論文作成がその一つです。わたしは、企業が行うプラスチックゴミ削減の取組の意義について論文を作成しました。

研修旅行前から課題を立てて、その課題についてどのように調べていくかを自分で考えます。多くの情報が溢れるようになった中、どの情報が正しいのか、必要になるのかを自分で見極める力がつきました。そして、研修旅行先で見聞きしたことを通して、自分の考えを深めていきます。それを発表した後、最後に質疑応答の時間があります。台本がないので、その場で自分の知っている知識をもとに回答する力がつきました。これらの力が、大学生になった今も生きています。

プレゼンテーション



「グローバルネットワーク京都」に参加

「魅力あふれる高校づくり」のための取組を支援する京都府教育委員会の指定事業の一つ。産学連携プログラム等で探究的・体験的・実践的学習に取り組むことで論理的思考力やコミュニケーション能力、プレゼンテーション能力を高め、その学習成果として国際社会に関する論文作成やポスターセッション等を行う。